

# (社)東京都空手道連盟

# 盛大に40周年祝う

## 創立記念式典・祝賀会を開催

都  
空  
連  
ユ  
ー  
ス



約450人の参加者が集い盛大に開催された創立40周年記念式典

第1901号

平成20年3月10日

発行 社団法人  
東京都空手道連盟

〒166-0001  
東京都阿佐谷北  
2-14-4  
阿佐ヶ谷北口ビル2F

TEL 03 (3223) 9002  
FAX 03 (3223) 9007

編集 都空連ニュース  
編集委員会

各地から約四百五十人集う

空手道発展への誓い新たに

社団法人東京都空手道連盟は1月20日に  
グランドプリンスホテル赤坂において、創  
立四十周年記念式典を開催した。当日は都  
空連会員をはじめ、全空連、関東地区協議  
会、都体協、実業団、学連、高体連などか  
ら、約四百五十人が参集し、四十周年を祝  
うとともに、将来への発展を祈念した。

有竹隆佐専務理事の開式の辞に続き、笹  
川堯会長が登場し、「この四十年の間には  
様々なことがあった。過去を振り返るこ  
も大切だが、未来に向かってたくましく進  
んで行くことが肝要である。少子化の時代  
ではあるが、会員一万人の大目標を達成し  
ていただきたい。皆さんは空手道を介して  
子どもを教育するという教育者であるとい  
う重大な使命があることを認識して、空手  
道発展のために尽力していただきたい」と  
あいさつした。

続いて来賓を代表して、関東地区協議会  
顧問の中村勇作氏が「第一回の関東大は会  
を開催するに当たり、都空連の先生方に  
ルール作りなどでご尽力をいただいた。今  
後も都空連が日本の空手を世界に広める原  
動力になっていただきたい。これから十年  
先、都空連がどう発展していくかを楽しみ  
にしている」、また都体協副会長の米富規

元祥馬県で支持者からもらった日本酒「赤  
城山」を、土佐常任  
顧問に贈呈するとき  
に、東海林太郎の歌  
「名月赤城山」を披  
露するなど楽しいハ  
プニングもあった。



40周年を迎え、その喜びとこれまでの協力  
への感謝を述べる笹川会長

最後に、馬場良雄  
常任顧問の発声によ  
る万歳三唱に続き、  
島野康常務理事の閉  
会の辞とともに、関  
東一本締めで式典を  
締めくくった。

### 社団法人 東京都空手道連盟



都体協表彰として米富都体協副会長（左）から  
笹川会長に表彰状が授与された

存氏が「皆さんには空手道を通して、修身  
の心を伝えていただきたい。東京国体の成  
功とオリンピック招致に向けての協力をお  
願いするとともに、一層の発展を祈念する」  
との祝辞を述べた。

栗原茂夫全空連専務理事（本連盟副会長）  
の乾杯の音頭で、歓談に移り、その途中、  
土佐邦彦、道原伸司両常任顧問が都空連創  
成期の思い出を語り、また、笹川会長が地